理学研究科博士課程後期課程数学専攻　ディプロマ・ポリシー達成度アンケート

●ディプロマ・ポリシーとは、学位授与に関する方針のことです。

(参考)本学のディプロマ・ポリシー：https://www.kobe-u.ac.jp/campuslife/edu/policy/diploma\_policy/index.html

●本アンケート結果は、カリキュラムや授業方法の改善等に使用するとともに、理学研究科が受検

することを義務づけられている各種外部評価に使用します。ご協力のほど、宜しくお願いします。

問１ あなたが理学研究科において取得した学位についてお尋ねします。

|  |  |
| --- | --- |
|   | 回答  |
| ① あなたの取得した学位を選択して下さい |   |
| （選択肢）　　　　１．博士（理学）　　 　２．博士（学術） |

問２ あなたは、理学研究科数学専攻のディプロマ・ポリシー（DP）を知っていますか。次の中から１つ選択してください。

|  |  |
| --- | --- |
|   | 回答  |
| ① 理学研究科数学専攻のDPを知っているか |   |
| （選択肢）１．よく知っていた 　　 ４．あまり知らなかった ２．ある程度知っていた 　　　５．全く知らなかった ３．どちらともいえない  |

問３ 理学研究科の数学専攻のDPに基づいてお尋ねします。あなたは、博士課程後期課程において、次の能力等がどの程度身についたと思いますか。次の中から１つ選択してください。

|  |  |
| --- | --- |
|   | 回答  |
| 1. 様々な場面において、状況を適切に把握し主体的に判断する力
 |   |
| 1. 専門性や価値観を異にする人々と協働して課題解決にあたるチームワーク力
 |   |
| 1. 他の学問分野の基本的なものの考え方を学び、自らの専門分野との違いを理解する力
 |   |
| 1. 能動的に学び、新たな発想を生み出す力
 |   |
| 1. 複数の言語で異なる文化の人々と意思を通じ合うことができる力
 |   |
| 1. 文化、思想、価値観の多様性を受容し、地球的課題を理解する力
 |   |
| 1. 研究成果発信のための英語能力
 |   |
| 1. 学際的視野に基づいた創造的な研究能力
 |   |
| 1. 高度な数学の全般に深い知識を持ち、その相関を理解する能力
 |   |
| 1. 数学の各研究分野に関連した高度な能力、及びそれを研究に応用する能力
 |   |
| 1. 現代数学の広範な研究分野を俯瞰し、新たな研究課題の着想に活かす能力
 |   |
| 1. 数学の研究を自立して行うための能力
 |   |
| （選択肢）１．大いに身についた 　　 ４．どちらかといえば身についていない ２．どちらかといえば身についた ５．全く身につかなかった ３．どちらともいえない |

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。